

科 研 費

K A K E N H I

7/16 木 五十嵐キャンパス
18:00~19:30

附属図書館ライブラリーホール

7/21 火 旭町キャンパス
18:00~19:30

医学部第1講義室

学内限定・全研究者対象

戦略的科研費申請のススメ

URA科研費説明会
2015

いずれの会場も

対象分野は問いません

分野を超えた“**科研の極意**”をお届けします

プログラム (五十嵐・旭町 共通)

詳細は裏面をご覧ください。
9月の学部ごとの説明会とは別内容です。

研究担当理事からの激励メッセージ 18:00-18:10

研究担当理事/研究推進機構長 高橋 均

講演1: 戦略的科研費申請について 18:10-18:35

[五十嵐] 研究推進機構 副機構長/医歯学系 教授 寺尾 豊

[旭 町] 脳研究所/医歯学系 教授 小野寺 理

講演2: 審査員の視点から 18:40-18:55

研究担当副学長/自然科学系 教授 宮田 等

講演3: 申請支援者の視点から* 18:55-19:10

科研費改革について* 19:15-19:20

科研費申請支援情報* 19:20-19:30

*研究企画室URA

お申込み 当日参加可ですが、資料準備等の都合により事前のお申込みをお願いいたします。

研究企画室 rao2@adm.niigata-u.ac.jp までメールでお申込みください。

・件名：科研費説明会申込

・メール本文：1.氏名、2.所属、3.参加会場、4.質問事項(任意) をご記載ください。

お問合せ

新潟大学 研究企画室 URA (産学地域連携推進機構共同研究棟2号棟)

Tel. 025-262-7569 Email: rao2@adm.niigata-u.ac.jp URL: www.ura.niigata-u.ac.jp

新潟URA

SEARCH

プログラム（五十嵐・旭町 共通）

※プログラムは変更になる可能性があります。

研究担当理事からの激励メッセージ 18:00-18:10

研究担当理事/研究推進機構長 高橋 均

新潟大学の科研費の課題を、全国や旧六大学との比較、学部ごとの傾向から明らかにします。本学が置かれた厳しい状況から、科研費獲得の重要性を伝えます。

講演1: 戦略的科研費申請について 18:10-18:35

[五十嵐] 研究推進機構 副機構長/医歯学系 教授 寺尾 豊

現在の国立大学改革より以前に、全国歯学部では定員削減を含む大きな変革を経験しています。その過程で本学歯学部は、科研費を戦略的に獲得することで活路を見出しました。厳しい時代こそポジティブ思考を掲げ、さらに学科学部の組織力を活用し、上位科研費を目指す方略例をお話します。

現在の
科研費
代表

- ▶ 基盤B(海外学術) H26-29年度
- ▶ 基盤B H26-28年度
- ▶ 挑戦的萌芽 H26-27年度 (+分担3件)

注目!!

[旭 町] 脳研究所/医歯学系 教授 小野寺 理

科研費の獲得方法に王道があるわけではありません。一にも二にもまず業績です。日頃の仕事を、どのようにいい業績に繋げていくかがまず大切です。その為にはいいネットワーク作りが必要です。次に、その業績を最大限に生かして、大型科研費の獲得にどのように繋げていくか、戦略をねって仕事を組み立てていくかが問われます。自分のフィールドに縛られない、広い視点からの目線を常に持って取り組んでいくことが大切だと考えています。

現在の
科研費
代表

- ▶ 新学術(研究領域提案型) H26-30年度
- ▶ 挑戦的萌芽 H25-27年度
- ▶ 基盤B H25-27年度 (+分担2件)

注目!!

--- 質疑応答 (5分) ---

講演2: 審査員の視点から 18:40-18:55

研究担当副学長/自然科学系 教授 宮田 等

研究者として研究費が途切れることは、何よりも避けたいことです。研究費を確保し続けるための応募戦略を、審査員経験に基づく採択の基本ポイントと共に解説いたします。

講演3: 申請支援者の視点から* 18:55-19:10

科研費申請では、各学系・学部、研究推進課、研究企画室URAが、サポートを行っています。それぞれの視点から特に留意いただきたい点をまとめ、最後まで息切れなしで書き上げるための、お役立ち情報をお伝えします。

--- 質疑応答 (5分) ---

科研費改革について* 19:15-19:20

昨年より文科省は、質の高い多様な学術研究を推進するため抜本的な科研費改革に着手しています。今年から始まる「国際共同研究強化」や「帰国発展研究」、今後予定されている審査区分の見直しなどについて情報提供いたします。

科研費申請支援情報* 19:20-19:30

本学が実施している様々な科研費申請支援、特にURAが行う支援内容について説明いたします。ぜひご活用ください。

今年の科研費申請に、
日頃の研究活動に
ぜひお役立てください。
多くの皆様のご参加を
お待ちしております!!

*研究企画室URAより